## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024 年 05 月 07 日

静岡県知事殿

提出者

住 所 静岡県榛原郡吉田町大幡2130番地 氏 名 大石建設株式会社 大石 真也

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

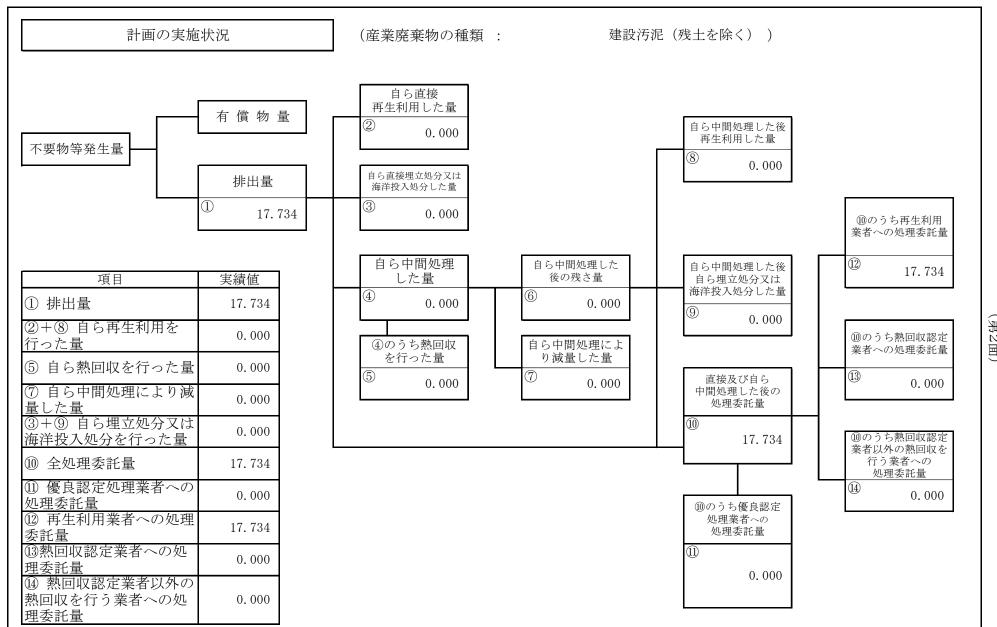
電話番号 0548 - 32 - 0415

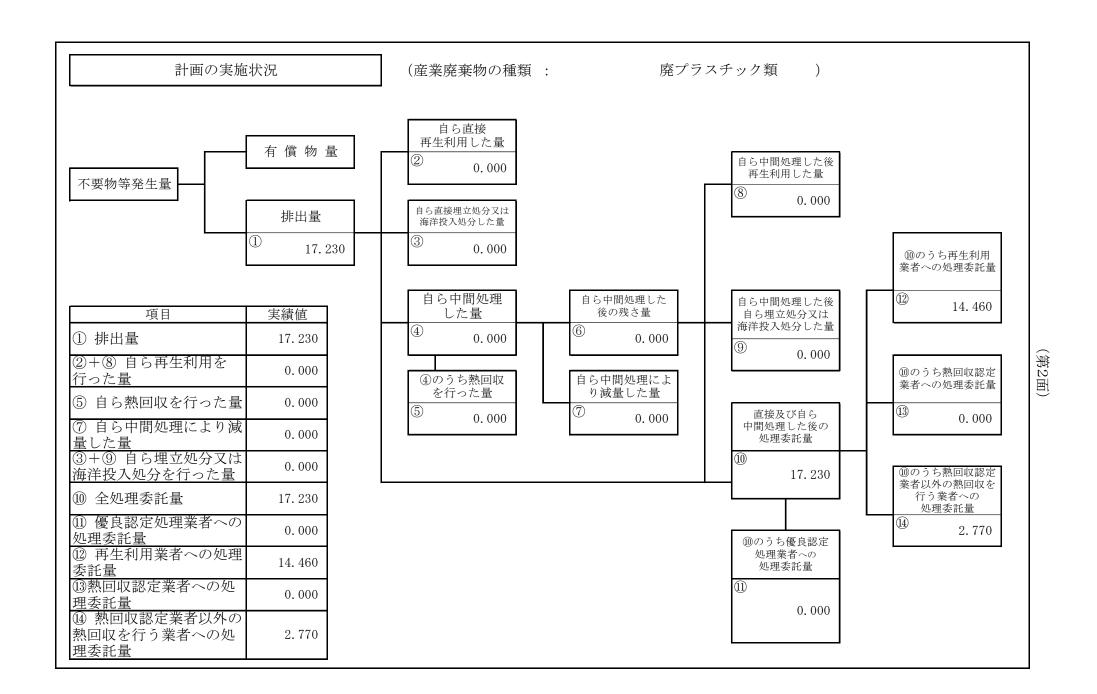
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和5 年度の産業 廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大石建設株式会社								
事業場の所在地	静岡県 榛原 郡 吉田町大幡2130								
事業の種類	総合工事業								
産業廃棄物処理計画における 計									
産業廃棄物処理計画における目標項目									

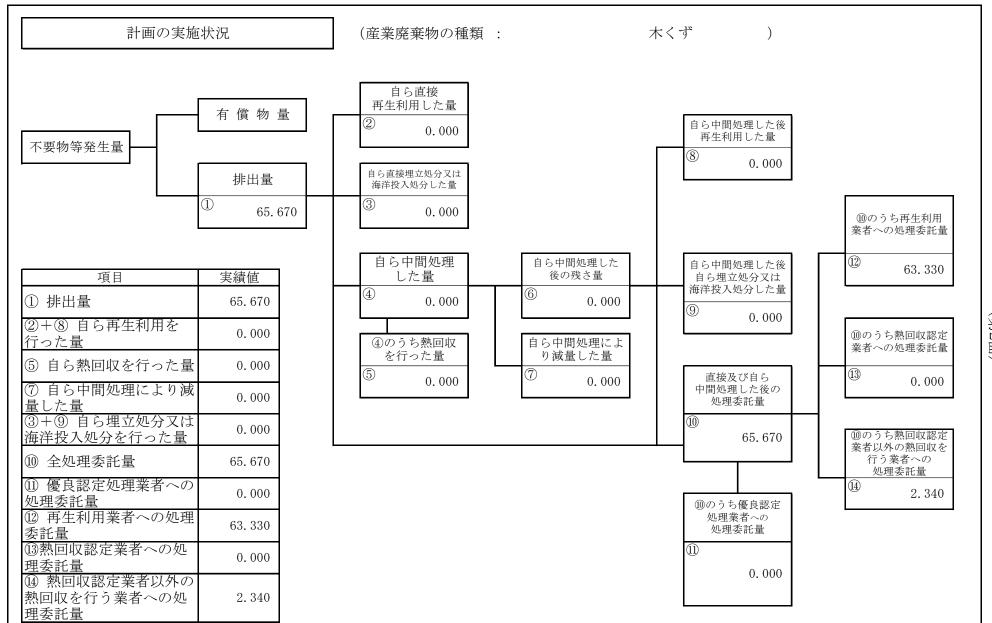
<u> </u>											
	項目		目標値				項目			目標値	
排	出	量	5, 540. 000	t	全	処	理量	委	託	5, 540. 000	t
自ら再産業		l を 行 う 物 の 量	0.000	t	優良 処	認 定 理	処 理 委	業者 託	への 量	0.000	t
	熟 回 収 廃 棄 物	を 行 う 物 の 量	0.000	t	再 生処	利理	用 業 委	者託	~ 曹	5, 540. 000	t
産業	る	<ul><li>り減量す</li><li>め の 量</li></ul>	0.000	t	認 定	熱回理	回 収		へ の 量	0.000	t
		分 ス 行 を の 量	0.000	t			収業 行 委		外 の の 量	0.000	t
※事務知	2.理欄										

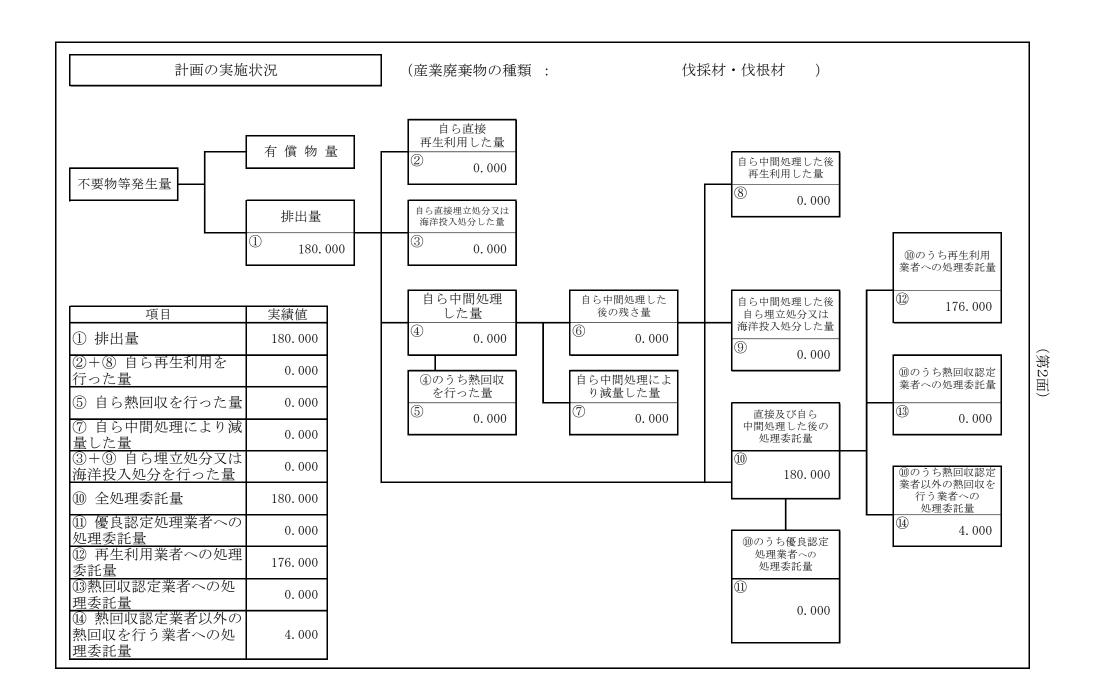




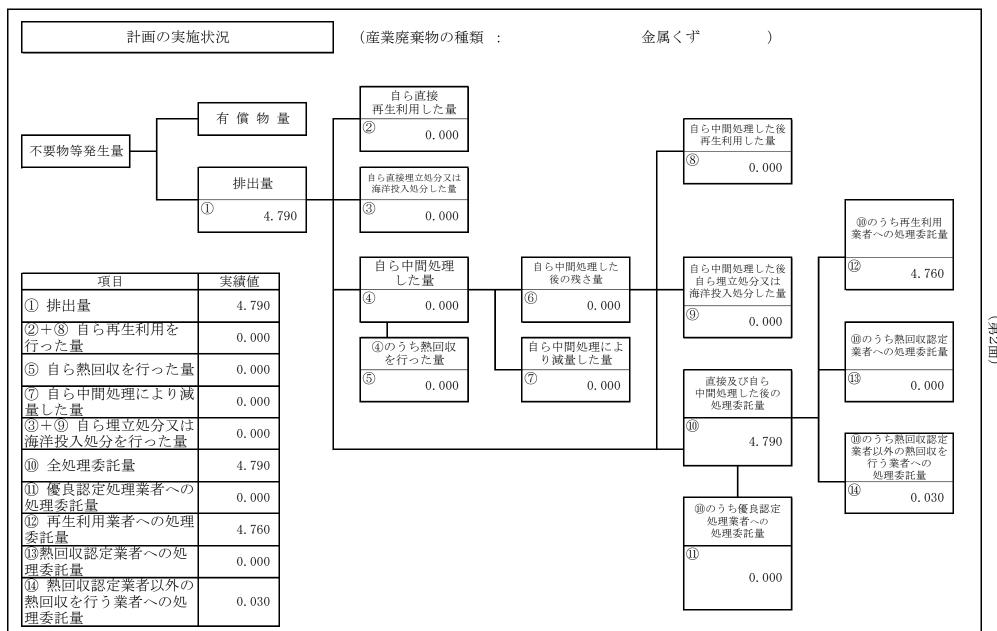




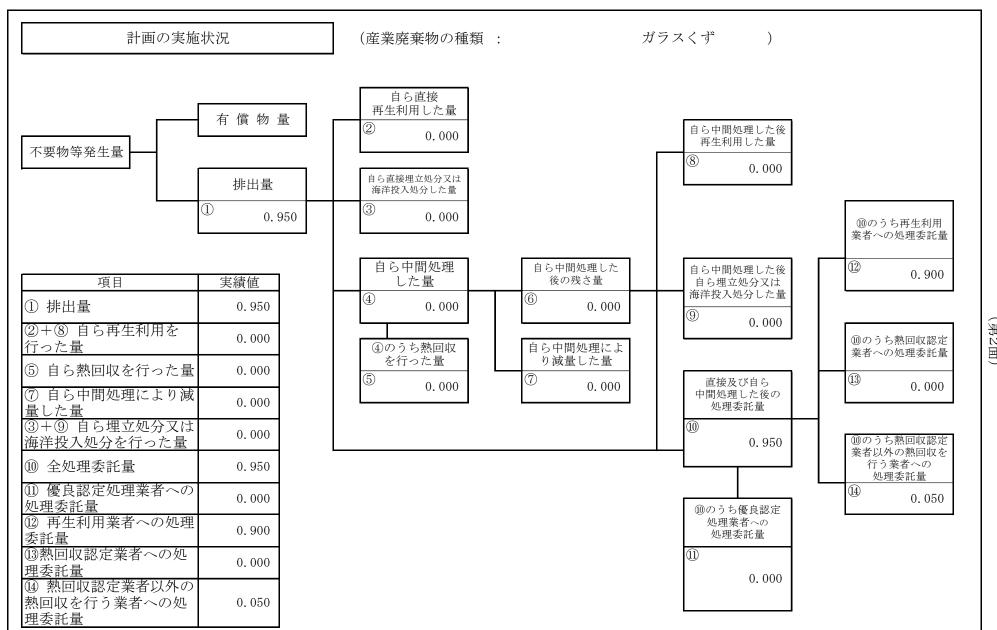


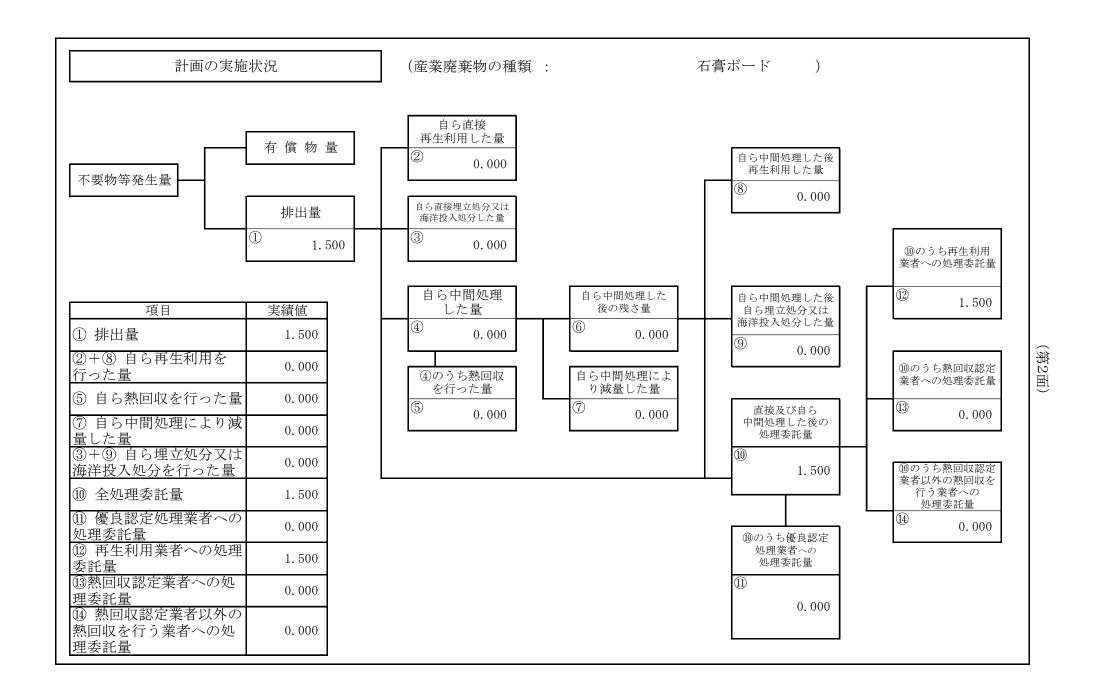




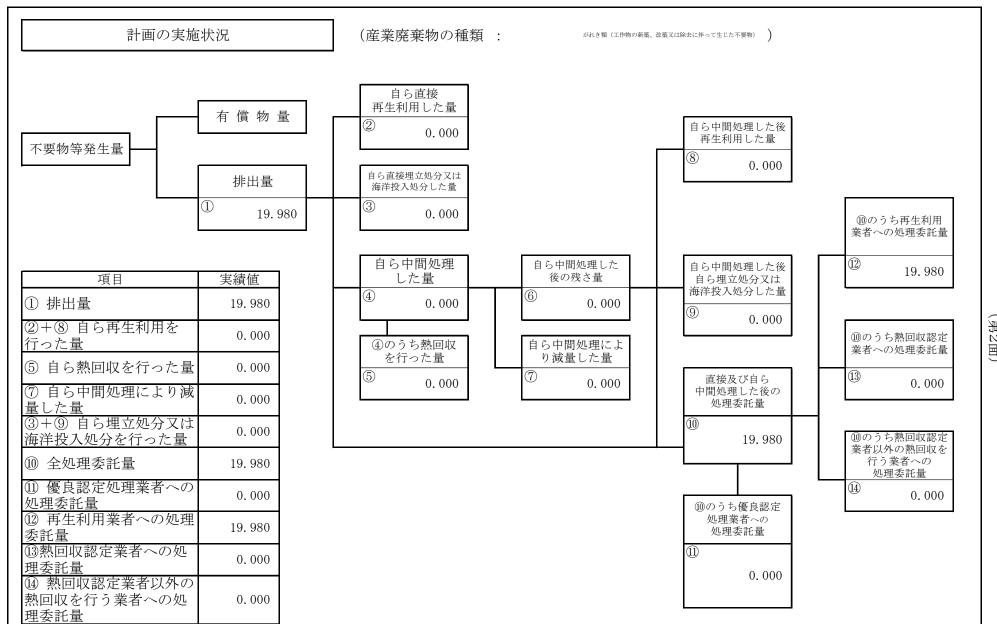


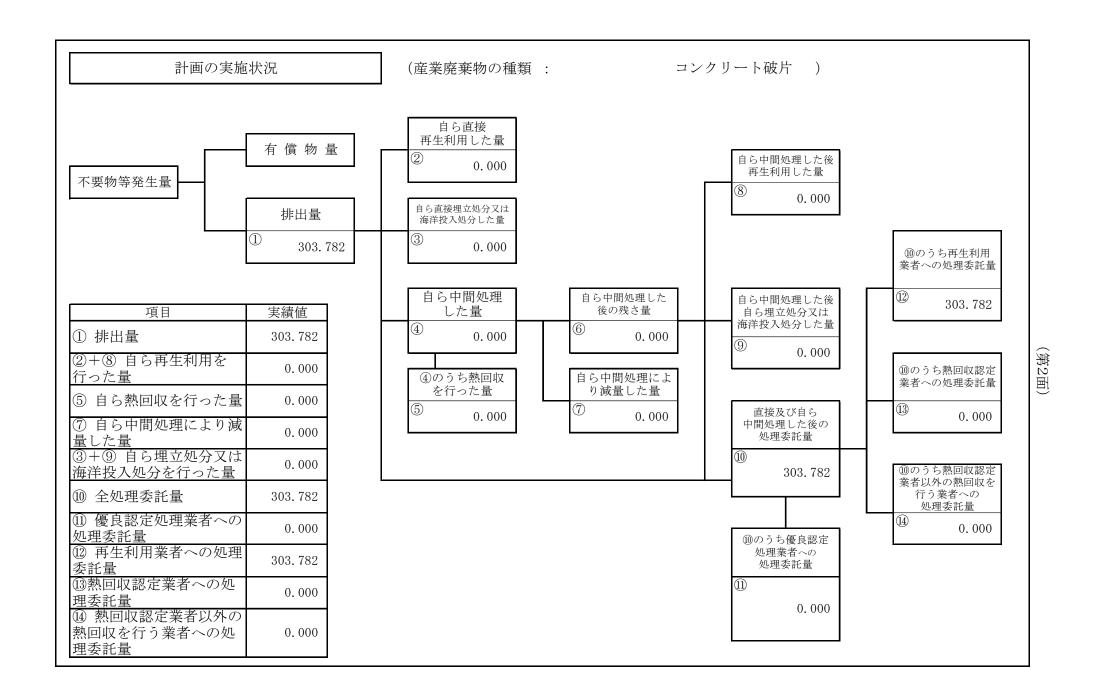


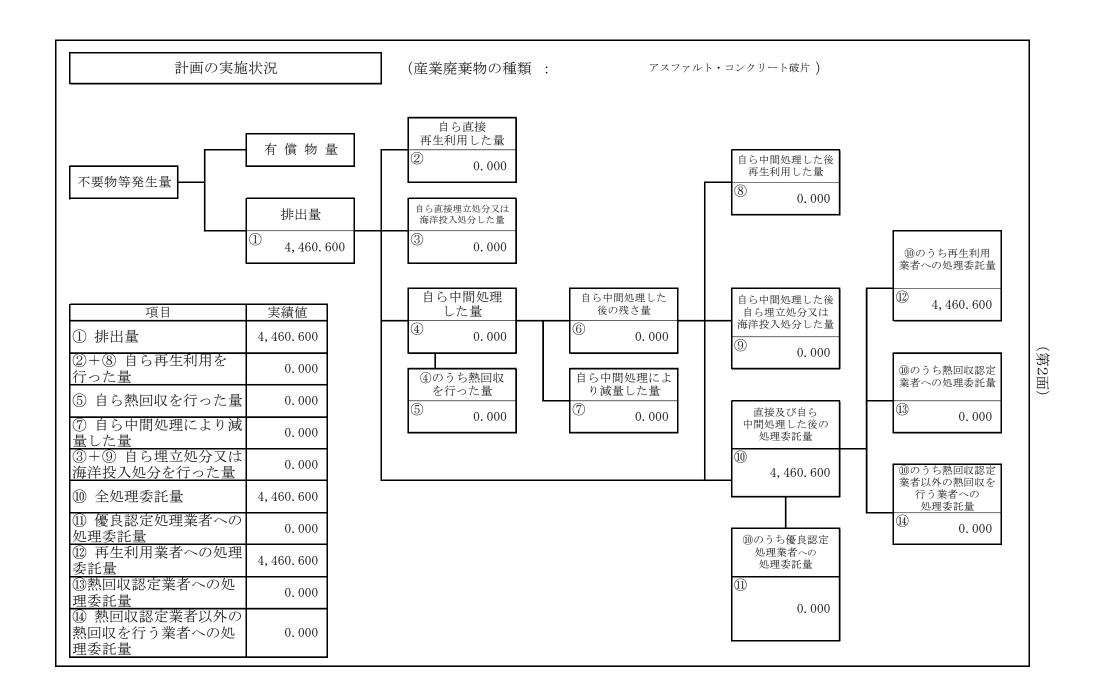




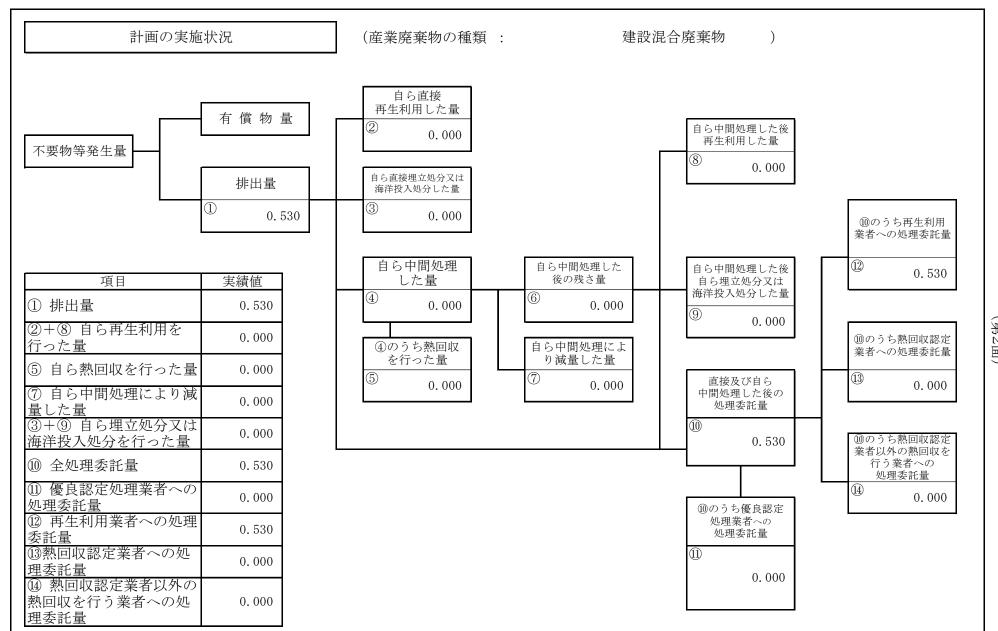


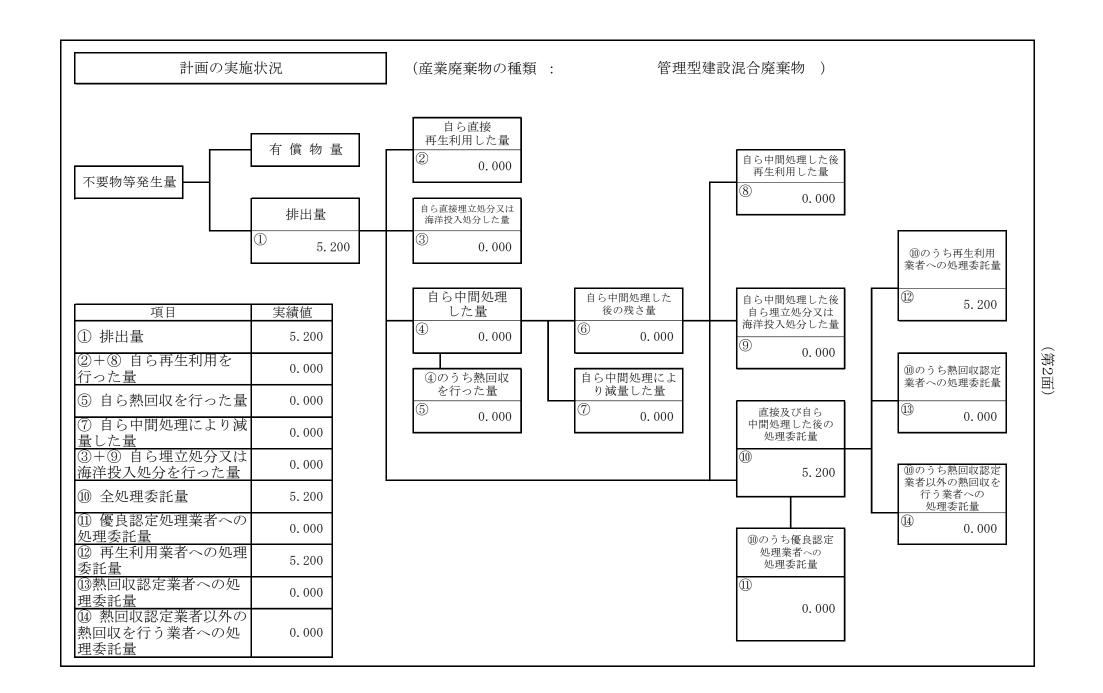




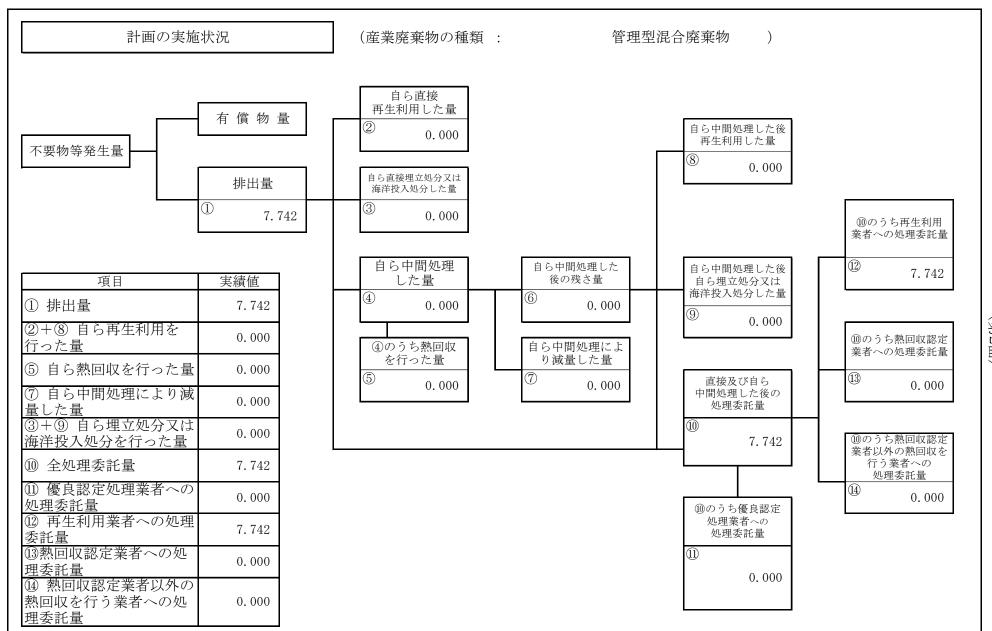




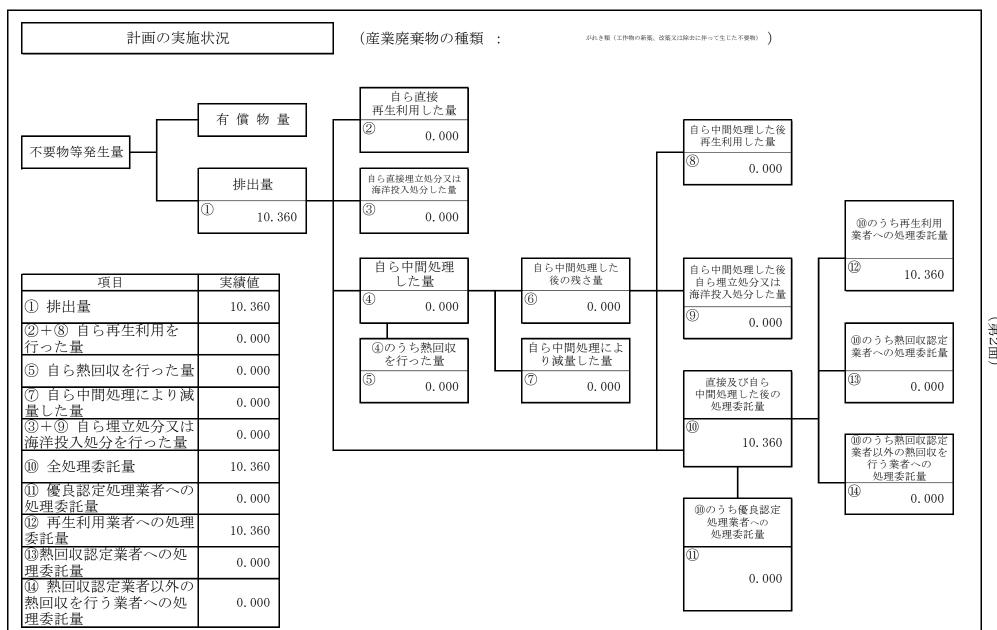


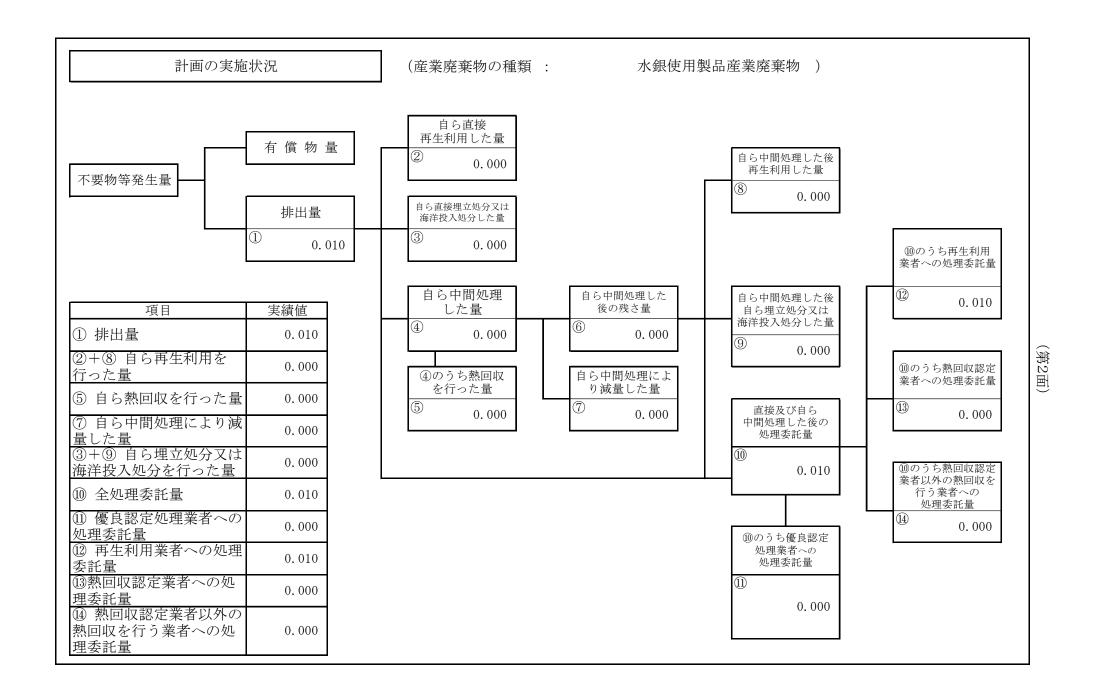












## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に 掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入 すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄 物処理
- 7 ※欄は記入しないこと。